

第1回 ローカル・マニフェスト推進フォーラム

～ローカル・マニフェスト運動の新たな展望を拓く～

2003年の統一地方選挙から始まったローカル・マニフェスト運動は、いくつかの先進自治体において実際にマニフェスト型選挙が闘われて以来、急速に全国ネットに拡大し、地方自治の側から政治の新たなあり方を創出する流れが定着しようとしています。

その一方で、市町村合併や三位一体改革の展開などで国と地方自治体がせめぎあう多くの課題に直面しながらも、地方自治体では、分権改革を地域社会に浸透させる改革の第2段階に入る動きが着実に進んでいます。

このような状況を受けて、これまでのローカル・マニフェスト運動の成果を総括し、地域からの日本の政治改革をより確かなものとするため、ローカル・マニフェスト運動の今後の展開に向けた論点の整理と新たな展望を拓くことを目的に、本フォーラムを開催することになりました。

日時:5月29日(日)PM1:30～5:00

会場:関西経済連合会 会議室 大阪市北区中之島6丁目2番27号 中之島センタービル29階 <http://www.kankeiren.or.jp/map.html>

市バス:JR大阪駅前から53番(船津橋行)終点船津橋下車すぐ、淀屋橋から88番(天保山行)土佐堀三丁目下車徒歩約3分、107番(境川行)土佐堀三丁目下車 徒歩約3分、地下鉄:千日前線 阿波座駅下車 9番出口徒歩約7分、JR環状線:野田駅下車 徒歩約10分

主催:ローカル・マニフェスト推進ネットワーク関西

共催:自治・分権ジャーナリストの会

後援:社団法人関西経済連合会、社団法人関西経済同友会

定員:200名(先着順)

参加費:1,000円

内容

PM1:30 **開会挨拶**

PM1:40 **基調講演**「ローカル・マニフェスト運動の新たな展望を拓く」

北川正恭(早稲田大学大学院公共経営研究科教授、早稲田大学マニフェスト研究所所長)

PM2:20 休憩

PM2:30 **円卓会議**

パネリスト

赤松達夫(兵庫県稲美町長)

今里滋(同志社大学大学院総合政策科学研究科教授)

木村良樹(和歌山県知事)

小城利重(斑鳩町長)

小西砂千夫(関西学院大学教授)

関根英爾(京都新聞論説委員)

中司 宏(枚方市長)

平岡龍人(学校法人清風明育社理事長、関西経済同友会常任幹事 地域主権推進委員長)

平元 真(愛知川町長)

藤沢純一(箕面市長)

堀場雅夫(株式会社堀場製作所取締役会長、京都商工会議所副会頭)

松本誠(市民まちづくり研究所所長)

山中健(芦屋市長)

渡部 完(宝塚市長)

(敬称略、あいうえお順)

コメンテーター

北川正恭(早稲田大学大学院公共経営研究科教授、早稲田大学マニフェスト研究所所長)

コーディネーター

富野暉一郎(龍谷大学法学部教授)

PM4:45 **ローカル・マニフェスト推進フォーラム宣言**

PM5:00 **閉会**

お問い合わせ/申し込み:ローカル・マニフェスト推進ネットワーク関西 事務局 担当:木原

奈良市今市町 804 ローカル・ガバナンス研究所内 携帯:090-6673-3452、TEL/FAX:0742-61-8859

お申し込みは、ご氏名、所属団体名、役職名をお書きのうえ、E-mail kihara@jca.apc.org か、FAXでお願いします。